

アイガー・マッターホルン・モンブラン  
**アルプス三大名峰**  
ハイキング11日間

2013年

**7月23日(火)~8月2日(金)**



アルプスのシンボル、マッターホルン

グリンデルワルト3泊、ツェルマット3泊、シャモニ2泊の各地ゆったり連泊プラン！  
各地の人気コース＋穴場コースを厳選！色とりどりの高山植物が開花する季節！

**nomad**

山と秘境の旅

**株式会社ノマド**

観光庁長官登録旅行業第 1668 号 / 社団法人全国旅行業協会正会員



# アルプスの人気3大エリアを連泊で楽しもう!

## ■ベルナーオーバーラント (アイガー・メンヒ・ユングフラウ...) Berner Oberland



アイガーなどベルナー三山を眺める

中央スイスのブリエンツ湖とトゥーン湖に挟まれた街インターラーケンが入口です。“ベルン州の高地”という意味のベルナーオーバーラントにあるアイガー、メンヒ、ユングフラウは「ベルナーオーバーラント三山」と呼ばれ、深く切れ込むU字谷や、アイガーの岩壁をくり抜いて作られたユングフラウヨッホ鉄道など多くの魅力的なスポットに溢れています。



ノースフェーストレールで

## ■ヴァリスアルプス (マッターホルン・モンテローザ・ワイスホルン...) Wallis Alps



マッターホルンを見ながら

スイス南部ヴァレー州はスイスワインの名産地です。イタリアと国境を接するマッターホルンのお膝元、ツェルマットの村が中心。きれいな空気を保つため自動車の乗入れは禁止されています。ゴルナーグラードでは、眼下に長大なゴルナー氷河、盟主マッターホルンをはじめ、モンテローザ、リスカム、ワイスホルン、ロートホルン、ドムなどの大パノラマが広がります。



ブライトホルンをバックに

## ■シャモニモンブラン (モンブラン・グランドジョラス・ドリユ...) Chamonix-Mont Blanc

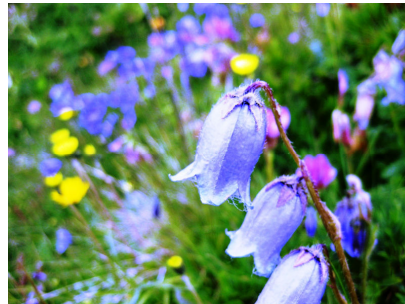


モンブランとボッソン氷河

国境を越えてフランスに入ると雰囲気が変わります。アルプス最高峰モンブランを望む、シャモニの街がベースです。ミディ針峰、ドリユ針峰、シャモニ針峰、そしてメールドグラス氷河の奥に幾多の山岳ドラマを生んだグランドジョラス北壁などを一望しながら、快適なハイキングトレールを楽しみます。国際色豊かな山岳リゾートでの観光やショッピングも楽しみ。



樹間のドリユ針峰



カムバヌラ・バルバタ (ホタルブクロ)



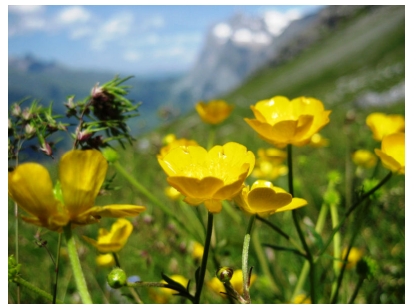
ピストルタ・ウルガリス (イブキトラノオ)



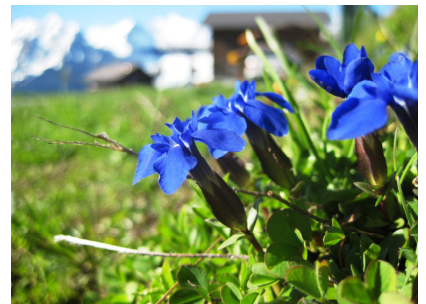
ゲンティアネラ・アモサ (チシマリンドウ)



シシネ・ウルガリス (マンテマ)



ラヌンクルス・フリエシアヌス (キンポウゲ)



ゲンティアナ・パワリカ (リンドウ)



月日	都市名	スケジュール	宿泊	食
7/23 (火)	新千歳 乗継都市 チューリッヒ	新千歳空港より、空路、乗継都市へ。 空路、 <b>チューリッヒ</b> へ。 (または、乗継都市経由、機内泊)	チューリッヒ ／ホテル泊 (または機内泊)	一 機 機
7/24 (水)	チューリッヒ インターラーケン グリンデルワルト	午前～午後、 <b>ベルナーオーバーラント</b> の中心地 <b>インターラーケン</b> へ。 アイガー北壁を仰ぎ見る <b>グリンデルワルト</b> に3連泊します。 時間があれば、足馴らしのショートハイキングへ出かけましょう。	グリンデルワルト ／ホテル泊	朝 一 一
7/25 (木)	グリンデルワルト <b>ユングフラウヨッホ</b> <b>アイガートレール</b> グリンデルワルト	午前、登山鉄道にて <b>ユングフラウヨッホ</b> (3,454m)へ。ヨーロッパ最長の <b>アレツチ氷河</b> や、 <b>ユングフラウ</b> 、 <b>メンヒ</b> など雪と氷の山々を見ます。 午後、 <b>アイガー北壁</b> 直下のコース“ <b>アイガートレール</b> ”を歩きます。 ＜歩行約3時間＞	グリンデルワルト ／ホテル泊	朝 一 夕
7/26 (金)	グリンデルワルト <b>シルトホルン</b> <b>ノースフェーストレール</b> グリンデルワルト	午前、ケーブルと登山鉄道にて <b>ミュレン</b> (1638m)へ。 映画“女王陛下の007”でも有名な、 <b>シルトホルン</b> “ <b>ピッツグロリア</b> ”を観光。 午後、 <b>ベルナー三山</b> ( <b>アイガー・メンヒ・ユングフラウ</b> )の展望がよい “ <b>ノースフェーストレール</b> ”を歩きます。 ＜歩行約4~5時間＞	グリンデルワルト ／ホテル泊	朝 一 一
7/27 (土)	グリンデルワルト <b>フィルスト</b> <b>バッハアルプゼー</b> ツェルマット	午前、 <b>グリンデルワルト</b> から、ケーブルで <b>フィルスト</b> (2167m)へ。 <b>ヴェッターホルン</b> や <b>シュレックホルン</b> などの山々を眺めながら、起伏の少ない尾根道を憩いの湖“ <b>バッハアルプゼー</b> ”まで歩きます。 午後、 <b>グリンデルワルト</b> から、電車を乗り継ぎ <b>ツェルマット</b> (1,600m)へ。 ＜歩行約2~3時間＞	ツェルマット ／ホテル泊	朝 一 一
7/28 (日)	ツェルマット <b>ゴルナーグラート</b> <b>リッフェルゼー</b> ツェルマット	午前、登山鉄道にて <b>ゴルナーグラート</b> (3,090m)へ。 <b>マッターホルン</b> 、 <b>モンテローザ</b> や、長大な <b>ゴルナー氷河</b> の展望を楽しみます。その後“ <b>逆さまッターホルン</b> ”の湖 <b>リッフェルゼー</b> を訪れ、 <b>リッフェルベルグ</b> (2,582m)。午後、さらに続くトレールを <b>ツェルマット</b> まで。 ＜歩行約5~6時間＞	ツェルマット ／ホテル泊	朝 一 夕
7/29 (月)	ツェルマット <b>グレーシャーパラダイス</b> <b>シュワルツゼーパラダイス</b> ツェルマット	午前、ケーブルを乗り継ぎ、 <b>クラインマッターホルン</b> (3,883m)へ。目の前に <b>ブライトホルン</b> 、眼下に <b>ツェルマット</b> 、そしてイタリア側の街 <b>チエルヴィニア</b> を見る好展望台です。 その後、再びケーブルにて“黒い湖” <b>シュワルツゼー</b> (2,552m)へ。 午後、 <b>マッターホルン北壁</b> 直下を歩き、 <b>スタッフェルアルプ</b> へ。さらに深い峡谷に懸る橋を渡って、牧歌的な雰囲気 <small>の</small> 小さな村 <b>ツムット</b> (1,936m)を通り、緩やかなトレールを <b>ツェルマット</b> まで歩きます。 ＜歩行約4~5時間＞	ツェルマット ／ホテル泊	朝 一 一
7/30 (火)	ツェルマット <b>スネガパラダイス</b> シャモニ	午前、 <b>地下ケーブル</b> で <b>スネガ</b> (2,288m)へ。 <b>最も均整がとれたマッターホルンの姿</b> を見ます。 <b>ネズミ返し</b> で知られる <b>フィンデルン村</b> を経由し、やや急な下り道を <b>ツェルマット</b> へ。 午後、電車と専用車にて、国境を越えフランスの <b>シャモニ</b> (1,030m)へ。 ＜歩行約2~3時間＞	シャモニ ／ホテル泊	朝 一 一
7/31 (水)	シャモニ <b>エギーユ・デュ・ミディ</b> <b>モンタンヴェール</b> シャモニ	午前、ロープウェイで一気に <b>エギーユ・デュ・ミディ</b> (3,842m)へ。 アルプス最高峰 <b>モンブラン</b> や、天を突く <b>ミディ針峰群</b> の展望を楽しみます。午後、中間駅 <b>ブランドレギーユ</b> (2,310m)から <b>シャモニ針峰</b> の真下を歩き、 <b>モンタンヴェール</b> (1,913m)へ。“氷の海” <b>メールドグラス氷河</b> の奥に <b>グランドジョラス北壁</b> を見ます。その後、登山鉄道にて <b>シャモニ</b> へ。 ＜歩行約3~4時間＞	シャモニ ／ホテル泊	朝 一 夕
8/01 (木)	シャモニ ジュネーブ チューリッヒ	午前～午後、専用車にて <b>シャモニ</b> を出発、 <b>ジュネーブ</b> から電車にて <b>チューリッヒ空港</b> へ。空路、帰国の途へ。	機内泊	朝 一 機
8/02 (金)	乗継都市 新千歳	乗継都市にて乗り換え、新千歳へ。		機 一 一

☆ 表中の歩行時間は休憩等を除いた実質歩行時間の目安です。ハイキングコースは、状況により変更する場合があります。



# ■旅行代金：新千歳発着 429,000 円（予価） ※成田発着同額

■一人部屋追加代金：75,000 円

■最少催行人員：6 名（最大募集人員 12 名）

■添乗員（ツアーリーダー）：新千歳空港より同行します。

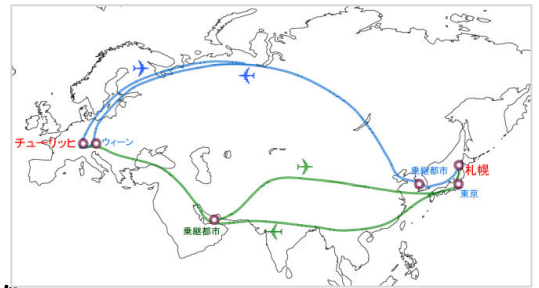
■食事：朝 8 回・昼 0 回・夕 3 回（機内食を除く）

■利用予定航空会社：コリアンエア、エミレーツ航空、カタール航空、その他

■利用予定ホテル：グリンデルワルト／ダービー、ツェルマツ／アンバサダー、シャモニ／アルピナ（または同等クラス）

■ビザ：不要（但し、入国時にパスポート残存期間が 6 ヶ月以上必要です。）

■空港諸税、燃油サーチャージは別途実費を申し受けます（目安：約 45,000 円～65,000 円／2012 年 10 月現在）。



## ハイキングの服装、装備、食事など

- ◆ 現地ハイキングガイドは付きません。ハイキングも含め、全行程、添乗員がご案内いたします。
- ◆ 気候は北海道の夏に似ていますが、空気は比較的乾燥しており気温の日較差が大きいのが特徴です。
- ◆ 服装は基本的に夏山装備で OK ですが、ハイキング行に適した軽登山靴、しっかりした雨具(上下)は必携です。
- ◆ ハイキングには、日帰り用の小型ザック(20~30 ㍓)をご用意下さい。
- ◆ 強い紫外線から肌を守るため、サングラス、帽子、日焼け止めなどの準備が必要です。
- ◆ 朝食は、ホテルでのブッフェとなります。
- ◆ 昼食は、各自ご購入いただきます。ハイキング途中のレストランを利用するか、あらかじめサンドイッチなどを購入していただき、景色の良いところでピクニックとなります。
- ◆ 夕食は一部セットされています。それ以外は、ご自身でお楽しみ下さい(添乗員がお手伝いします)。
- ◆ 通貨はスイスフランとユーロです。現地で日本円からの両替も可能ですが、ある程度出発前に用意される事をお勧め致します。ATM でのキャッシングも可能です（クレジットカード暗証番号や利用方法をご確認ください）。
- ◆ 現地での陸上移動は電車と専用車を利用します。電車移動の場合、荷物は一部別送します。

## ご参加の皆様へ＜旅行条件抜粋＞

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

### ■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド（以下「当社」という）が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。

### ■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込みまたは旅行代金（お支払い対象旅行代金）を受理した時に成立します。（通信契約の場合を除きます。）

### ■お申込金（お一人様）

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

### ■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます。（お一人様）

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、 11/20～1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～15日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上.....10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満.....5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満.....3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満.....2万円 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

### ■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に（お申し込み間際の場合は当社が指定する期日までに）お支払いください。

### ■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金（この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金（原価の水準の異なる変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの）に限ります。以下同様とします。）を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託荷物運送代金。上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

### ■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付けその他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注射のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

### ■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激且つ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

### ■旅行条件（抜粋）基準日

この旅行条件は、2012年11月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2012年11月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2012年11月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

### ■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社ら及び当社らの提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用していただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

### ■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満 2 歳以上～12 歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離団等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離団証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

### ◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ（<http://www.anzen.mofa.go.jp>）」または、外務省海外安全情報センター（TEL:03-5501-8162 / 受付時間：外務省閉庁時を除く 09:00～17:00）などでご確認ください。渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ <http://www.forth.go.jp>」にてご確認ください。

### ■旅行企画・実施

**nomad 株式会社ノマド**  
〒060-0062 札幌市中央区南 2 条西 6 丁目 8 番地一階ビル 2 階  
観光庁長官登録旅行業第 1668 号  
総合旅行業務取扱管理者 早坂悟 [tour@hokkaido-nomad.co.jp](mailto:tour@hokkaido-nomad.co.jp)

### ■お申し込み・お問い合わせ

**TEL 011-261-2039**  
**FAX 011(261)1998**